

平成28年度 国立研究開発法人

建築研究所

講演会

日時：平成29年3月3日(金)
10時00分開場 10時30分開会

場所：有楽町朝日ホール
(有楽町マリオン11階)
東京都千代田区有楽町2-5-1

10:30 開会

10:35 理事長挨拶 建築研究所 理事長 坂本雄三

10:40 省エネ評価の高度化
ー省エネ基準義務化をふまえてー
環境研究グループ 主任研究員 三浦尚志

11:10 ドローン技術の動向と
建築維持保全への利活用の検討
材料研究グループ 主任研究員 宮内博之

11:40 建築ストック活用に向けた建築物の
情報マネジメント技術に関する研究と課題
建築生産研究グループ 主席研究員 高橋 暁

12:10 パネル展示紹介

12:25 昼休み パネル展示(16課題)

13:35

木材を利用した耐火構造の技術開発
防火研究グループ 上席研究員 成瀬友宏

14:05

応急仮設住宅から災害公営住宅等の恒久的住宅への
移行の実態と課題 ー東日本大震災から5年ー
住宅・都市研究グループ 主任研究員 米野史健

14:35

平成28年熊本地震による建築物の
被害調査及び要因分析等の対応
構造研究グループ 上席研究員 井上波彦

15:05

休憩

15:20

特別講演「熊本地震による木造住宅の
被害から耐震設計を考える」
昭和54年(1979年)
東京大学名誉教授 坂本 功

16:20

終了予定

特別講演

熊本地震による木造住宅の被害から耐震設計を考える 東京大学名誉教授 坂本 功

坂本功
名誉教授の
プロフィール

1943年 徳島県生まれ
1966年 東京大学工学部建築学科卒業
1971年 同大学院博士課程修了、工学博士
1971年 建設省建築研究所研究員
1973年 東京大学工学部助教授
1989年 同教授

1995年 同大学院工学系研究科建築学専攻教授
2006年 慶応義塾大学教授

現在、東京大学名誉教授、
一般財団法人日本建築防災協会耐震改修支援センター長



専門は、木造建築、建築構造学、耐震工学。著書に「地震に強い木造住宅(工業調査会)」(1997)、「木造建築を見直す(岩波新書)」(2000)等。
2003年に「木造住宅の耐震診断法の研究・開発および普及・啓蒙活動に関する業績」で、日本建築学会賞(業績)を受賞。



[主催・問い合わせ先]

国立研究開発法人 建築研究所 企画部企画調査課

TEL.029-879-0638

<http://www.kenken.go.jp>

- 入場料・講演会テキスト代は、無料。
- 名刺をご持参いただければ幸いです。
- 事前登録は不要です(入場先着順)。
- 席に限りがありますことをご了承下さい。